

## 2023年度 第4回関西宣教区 運営委員会 議事録

日時：2023年9月26日（火） 10:30～15:25

会場：高槻聖書教会

出席者（敬称略、五十音順）：吉田篤（議長）、奥山仰輝、加藤秀典、川端達哉、正村献三、宗田信一、玉垣資、趙炫緒、中村忍、野々山芳和（書記）、松田吉広、森田悦弘、山下亘、吉村俊輔 計14名

欠席者（敬称略、五十音順）：鈴木雅也、野口富久、ハレファ・スルヤ、平野貴志、森脇章夫、山崎真悟、吉持日輪生 計7名

（午前 10:30～）

1. 開会賛美 教会福音讃美歌50「子羊イエスよ」
2. 開祷：吉田篤宣教区長
3. 奨励：川端達哉師 テモテへの手紙第二 3:14-15より奨励・証しをしていただいた。
4. 各委員会に分かれて、審議と祈りのときをもった（12:00頃まで）

（午後 13:10～）

### 5. 議事：報告及び審議

（ア）青少年委員会より 担当：山下亘師

#### ①ソフトボール大会の件について

○日時：10月9日（祝・月）、会場：寝屋川ソフトボール広場

○奥山仰輝師より準備状況について説明があった

- ・メ切は本日までで、現時点で武庫之荘・茨木・生駒・磐田キリストの4教会の申し込みがある
- ・今週末までに奥山師までメール連絡をもらえれば、参加を受け付ける
- ・グローブなど各チームに必要な道具は持参するようとの周知依頼がなされた

○宣教区の交わりとしてソフトボール大会が良いのかという声も聞いている

- ・今年はソフトボール大会を実施するが、今後は考えていく必要がある

#### ②チャレンジャーキャンプについて

○日時：2024年3月28日(木)～30日(土)、会場：大阪府立少年自然の家、講師：奥山仰輝師

○川端達哉師より報告があった

- ・第一回のミーティングを10月中に行うべく日程調整をしているとの報告がなされた

（イ）集会委員会より 担当：吉村俊輔師

#### ①初夏の特別講演会 担当：趙炫緒師

○日時：6月23日（金）10:30～12:30、会場：茨木聖書教会、講師：大瀧恵理也師  
テーマ：「祈る教会となっていく」（使徒の働き16章より）

○趙炫緒師より講演会について集会委員会で振返った内容が報告された

- ・参加者は、教師を含めて60名程度であった
- ・講演の内容が「祈り」という身近なテーマで、信徒の方にとっても益となった
- ・分かち合いでは、講師の方からのポイントが提示されていて良い話し合いができた
- ・対面のみの予定で計画していたが、森田悦弘師の依頼により講演の録画をした  
録画は、宣教区のHPにて公開し、出席できなかった方にも見ていただくことができた
- ・今後、オンライン配信をしない場合も、録画と宣教区HPで期間を限定して公開を実施したい  
そのために、依頼の段階であらかじめ講師を録画、公開およびその期間について明確にし承諾を得るようになる  
公開期間は、従来に倣って1年(次回の講演まで)とするが、講師の希望に沿うものとする
- ・来年の講師の候補者について、提案・推薦の依頼がなされた

※【備考】新年聖会（三浦陽子師）の動画公開期間は1ヵ月であったが、まだ公開状態にあるので早急に削除対応をする

○吉田篤師より、対面での参加は難しかったかという点について諸教会の状況がどうであったか質問があり、以下のような意見が挙げられた

- ・社会人がほとんどで、平日の参加は難しかった
- ・以前より参加者は少なくなったが、教会から行ける人は行った印象
- ・コロナを経て腰が重くなっている（特に高齢者の方々）
- ・配信があることで、行かなくても良いと考える人もいる
- ・平日の昼間の集会なので、共働きの若い世代にとってはアーカイブがあるのはありがたい
- ・コロナ前、一時期は140名程度の参加者があった

②講壇交換について 担当：吉村俊輔師

○吉村俊輔師の促しにより、講壇交換の様子や感想が分かち合われた

- ・聖餐式の司式もすることになったが、やり方の違いもあって戸惑うところがあった（趙師）
- ・彩都会堂では、協力宣教師が按手を受けられていないとのことで、「祝祷」の代わりに「主の祈り」をささげている（吉田師）
- ・お互いに教会紹介の機会を持つということになり実施した（玉垣師、川端師）
- ・母教会に行くことができ感謝なときとなった（加藤師）
- ・信徒のみなさんも結婚、就職などで横の動きがあり交流があると感じた（宗田師）
- ・お互いの教会を知る機会も少ないので、教会紹介がなされるのは良いと感じた  
以前のように信徒の方の同伴などもなされていくと良い（吉田師）

③新年聖会について 担当：正村献三師

○日程：2024年1月8日（祝・月）、講師：飯田仰師、テーマ：「コロナ後の宣教」

○正村献三師より、新年聖会について報告があり、意見交換がなされた

1. 説教で触れて欲しい内容について

- ・各教会の抱えている問題意識を、事前に講師に伝えることで、説教の中でそのことに触れていただくこともできるだろうという意見があった。
- ・コロナ後の宣教に関して触れて欲しいことがある教会は、正村師へ連絡する （〆切：10月末）

2. 教会紹介について

- ・例年は、2教会 / 各5分の紹介がなされているが、11月のキャラバン伝道もあるので岩出みのりチャペルの紹介をしてはどうか  
→ 新年聖会にあわせてニュースレターの発行を計画している  
岩出みのりチャペルに関しては報告の時間にアピールする程度が良い
- ・教会紹介の仕方に工夫をし、なるべく参加してもえるものにできたらよい（吉田師）  
→1分程度の動画を各教会から集めて編集し、宣教区全体の教会紹介としてはどうか（森田師）  
「映りたくない人もいる」、「各教会1分だと長い30秒が限界」、「そのような動画があると祈祷会でも用いることができる」、「コンセプトを決めて撮れば統一感がでる」、「音量レベルはあわせる」などの、意見があり話し合いがなされた

※審議の結果、教会紹介について以下のことが決まった

- ・次の新年聖会では、各教会からの動画を編集した「教会紹介ムービー」で教会紹介をする
- ・動画の長さは20秒、画角は横向きとする
- ・動画の締め切りは次回の運営委員会11月14日まで、提出先は吉村師とする
- ・集会委員会から各教会へ動画撮影の要領を文書で案内する

3. 飯田仰師の前日(1/7)の主日礼拝奉仕について

- ・前泊(1/7)は、いつも通り茨木聖書教会の付近のホテルの予定
- ・要検討項目として、次回の宣教区運営委員会にて最終確認する
- ・飯田先生のご都合を集会委員会で確認しておく
- ・1/7主日礼拝で説教奉仕を希望する教会は、10月末日までに 正村師へ連絡する（希望が複数

ある場合、抽選する)

#### ④奉仕者研修会について

○吉村俊輔師より、確認事項として以下の件がとりあげられ、話し合いがもたれた

##### 1. 日程について

- ・候補日を、4月14日もしくは4月21日とすることが確認された
- ・会場となる松原聖書教会の予定を確認する(担当:川端師)

##### 2. 研修会の形態(講演形式/分科会形式)について

- ・多数決により、講演形式で行うことが承認された
- ・講師については、西村敬憲師(西大寺キリスト教会)を第一候補とすることが確認された  
また、講師の第二候補は立てずに、会場教会の日程調整も視野に入れて、西村師を招くように努めることが確認された
- ・テーマは「次世代育成」とすることが確認された
- ・青年たちの参加を促す工夫が欲しいとの意見があった(例:青年たちには分かち合いではなく、青年向けの分科会を用意するなど)

○【備考】奉仕者研修会についての議論の中で、宣教区会議の持ち方についての意見交換があった

- ・教団総会に準じて、宣教区会議についてリモート開催は行わない
- ・4月宣教区会議を、奉仕者研修会の後に開催することの是非について話し合われた
- ・教規上は年2回開催が規定されているが、関西宣教区は年1回の開催の年もある
- ・宣教区制が20年を迎える中で宣教区会議のあり方が、今後議論されていくことも重要である

(ウ) 開拓伝道委員会より 担当:松田吉広師

#### ①岩出みのりチャペル(和歌山開拓伝道)について

○中村忍師より、別紙:「岩出みのりチャペル活動報告&祈祷課題」に沿って活動報告がなされた  
今後の活動予定とともに祈祷課題も分かち合われ、別紙「支出内訳」による報告もなされた

○キャラバン伝道について 担当:松田吉広師

- ・日時:11月3日(金)~5日(日)
- ・10名で公募したが、1週間で8名の申し込みがあり、締め切った  
理由は、木村ご夫妻(蛍池)や関西宣教区内から日帰りの協力者がおり人数が足りていることと  
宣教区レベル開拓の場合、教団からのサポートが半額(10万)であることの2点
- ・予算について、教団からのサポート(10万円)を超えそうな見込であることの報告と、超過分を  
開拓伝道基金からの支出(上限3万円)で賄いたいとの申し出があり、審議のうえ承認された
- ・別紙『「2023和歌山キャラバン」プログラム(案)』によりスケジュール案が提示された
- ・当日の日帰り参加者について、以下の点について確認と要請がなされた  
日帰り参加者は、4日(土)10:00からの昼食までのプログラムに参加いただく  
当日は現地(岩出みのりチャペル)集合、現地解散でお願いしたい  
定員は5名以内とする

→現時点で生駒から2名を予定している(宗田師)

日帰りの参加申し込みについては、中村忍師を窓口とする

○吉田篤師より、以下の点について要請と確認がなされた

- ・10/29(日)、11/5(日)の両主日をキャラバン伝道と岩出みのりチャペルの働きを覚えて  
祈りの日として各教会でアナウンスしていただきたいこと
- ・特別な献金要請について今回は行わないが、志しがある方からの献金は、開拓伝道基金の送金に  
加えて送金いただく形で受け入れること

○宗田信一師より、中村師の車両の管理費(ガソリン代など)の扱いについて質問がなされた

→開拓伝道委員会でも話題に上がっている。1年目で会計処理の整理できていないことも多く、  
総合的に対応中である(吉田師)

→持ち出しがないよう、必要経費は支出する方向で考えていただきたいと要望があった(宗田師)

(エ) 2023 教師家族退修会より 担当：山下亘師

○山下亘師より教師退修会の報告がなされた

- ・日時：8月21日(月)～22日(火)、 場所：大江戸温泉物語箕面温泉
- ・会計報告として、総額費用672,900円から自己負担金徴収分155,000円を差し引いて、支出としては517,900円の計上なっただことが報告された

○趙炫緒師より、退修会のための委員会を設置することが提案された

- ・審議のうえ、一泊牧師会と教師家族退修会の委員会を設けることが確認された
- ・次回11月の運営委員会にて選出することが確認された(来年2月の委員会では遅い)

(オ) 国外宣教NTより 担当：吉田篤師

○吉田篤師より、以下の件について報告・案内がなされた

- ・河野晃師によるタイ宣教報告会への協力への感謝、河野先生の近況報告、祈りの要請がなされた
- ・秋の研修会に、河野晃師、長谷部愛実師が参加予定であることがアナウンスされた

## 6. 宣教区長からの報告と審議

### (ア) 教団からの連絡

○クリスチャンホームビジョンについて

- ・正村師からのアナウンスに応答をしてくださった情報が、取りまとめられている
- ・まとめられたものが秋の研修会で配布されるということについて案内があったことが報告された
- ・次年度から、登録の方法が直接教会ごとに行うようにシステムが変更になることのご案内があった

○伝道部教団レベル開拓・教会訪問について

- ・教会訪問 日時：10月10日(火)～15日(日)、入江喜久雄師(佐賀バイブルチャーチ)
- ・入江師との連絡について確認があり、受け入れ教会に対して協力の要請があった

○教団秋の研修会について

- ・10/17(火)-19(木) 会場：つま恋リゾート彩の郷(静岡県掛川市)
- ・今回は指定の3冊子を持参するようにとのご案内があったことについて報告があった

### (イ) 会計基準(講師謝礼など)について

○別紙「関西宣教区諸集会における講師への謝礼に関する会計内規(案)」による説明と審議のときをもった内容については上記の別紙資料を参照のこと

(資料に関する補足)

- ・旧規定(裏面)に規定がないもの、現状に即していないものを、会計担当の山下師と事前に協議し、見直して書面化した
- ・次回11月の運営委員会にて決議できることを目指している

(今回審議したこと)

- ・この会計基準は、最終的に宣教区会議で決議されるものなのか(松田師)  
→会計担当者が迷わないための共通認識となる内部基準であり、宣教区会議に諮る必要はない、運営委員会の審議・承認事項となる(吉田師)

・Ⅲ-3に関して、主日礼拝の説教奉仕後の接待費の範囲について質問があった(宗田師)

→主日説教奉仕後の月曜日に宣教区の集会にて奉仕という状況を想定した場合、以下のようになる(吉田師)

[教会の負担]: 前泊の夕食(必要な場合) + 土曜宿泊費用(朝食込) + 奉仕後の愛餐(昼食)まで

[宣教区の負担]: 日曜の夕食 + 日曜宿泊費(朝食込) + 奉仕後の昼食まで

※文言修正の提案:「奉仕謝礼および接待費を負担する。」→「奉仕謝礼に加えて接待費を負担する。」

- ・加えて、日曜日の礼拝説教を依頼した教会は、宿泊施設(茨木聖書教会)への送迎までが責任範囲であること(ただし送迎の辞退があった場合はこの限りでない)の確認が吉田師よりなされた

(ウ) 次回の宣教区会議について

①日程および会場を確認した

○11月14日(火) 10:30～、 武庫之荘めぐみ教会 、 奨励担当：玉垣資師

- ・注意事項として、昼食を各自で必ず持参することが確認された
- ・審議内容が多く、午前中のうちに全体審議を開始できるようにと考えているため、事前の準備と、当日のスムーズな議事進行への協力の要請がなされた

## 7. その他

(ア) 吉田師より、二神勝彦師(西神ニュータウン教会)の退職・退団についての情報が共有された

- ・7月末にて教会を閉会されたとの連絡があった旨の報告がなされた
- ・二神先生ご夫妻の健康、教会の信徒の方々の今後の歩みのための祈りの要請がなされた

## 8. 閉禱：松田吉広師

(15:25終了)